

## 業界初\*！スリム幅60cmで501Lの大容量。食材のまとめ買いにも便利な冷凍冷蔵庫を発売

東芝ライフスタイル株式会社は、よく使う野菜室をまん中にレイアウトした冷凍冷蔵庫「VEGETA(ベジータ)」シリーズの新製品として、「60cm幅に設置可能な大容量の冷蔵庫」というニーズに応え、国内家庭用冷凍冷蔵庫として初めて\*スリムな幅60cmで501Lの大容量を実現した5ドアタイプの「GR-R500GW」を2019年6月上旬から発売します。

\*国内家庭用冷凍冷蔵庫において。2019年4月17日現在



(UW) クリアグレイホワイト

(XK) クリアミラー

(ZC) ラピスアイボリー

(XK) クリアミラー

GR-R500GW (イメージ)

### 【新製品の概要】

| タイプ      | 形名                            | 定格内容積 | 本体色  | 価格   | 発売時期 | 月産台数 |
|----------|-------------------------------|-------|--|------|------|------|
| 5ドア(片開き) | GR-R500GW<br>(左開き:GR-R500GWL) | 501L  | (XK)クリアミラー<br>(ZC)ラピスアイボリー<br>(UW)クリアグレイホワイト | オープン | 6月上旬 | 3千台  |

共働き世帯の増加、高齢化の進展など、社会構造やライフスタイルの多様化に伴い、「時短・省手間」を目的に、食材のまとめ買い、おかずの作り置きや中食を重視する世帯が増えています。それに伴って、冷蔵庫への収納量の増加や、このような食品を、鮮度を保ったまま出来るだけ長期に保存したいというニーズが高まっています。

この様な背景から冷蔵庫の購入時において、鮮度保持性能や収納容量が重視される一方で、設置スペースには幅60cmの制約があるお客様が多くいます。「省スペースで設置可能な大容量の冷蔵庫」という要望に応え、好評の60cm幅465L収納の製品に加えて、同幅では業界初\*となる501Lに収納量を向上した製品を開発しました。また、細かな食品を収納でき庫内の整理に便利な「フリーケース」は、グリップ式の持ち手を採用し、容量も増加させることで、使い勝手を更に向上させました。

野菜に最適な環境で、食感と彩り、栄養も維持し、まとめ買いした野菜も1週間新鮮に保存できる「もっと潤う 摘みたて野菜室」など鮮度を保つ便利な機能も引き続き搭載した本製品で、買い物・調理時間の短縮、長期保存に貢献します。

### 【新製品の主な特長】

1. **【大容量】幅60cmで業界初\*となる501Lを実現。限られた設置場所でもたっぷり収納**
2. **【保存性】野菜に最適な環境で乾燥や劣化を抑え栄養まで保ち、1週間新鮮に保存「もっと潤う 摘みたて野菜室」**
3. **【利便性】グリップ式の持ち手を採用。350mlの缶が10本入る、使いやすさと容量を向上した新「フリーケース」**



使用シーン(イメージ)



「もっと潤う 摘みたて野菜室」(イメージ)

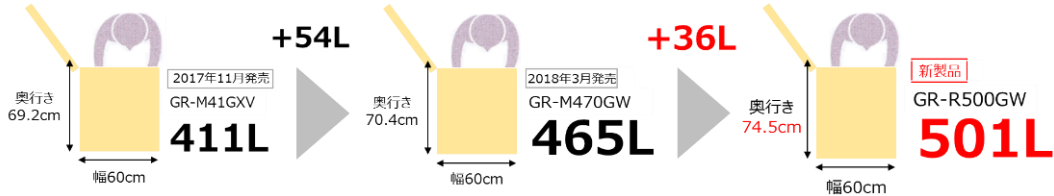


「新フリーケース」(イメージ)

## 【主な特長】

### 1. 幅60cmで業界初\*となる501Lを実現。限られた設置場所でもたっぷり収納

高性能な断熱材の採用と最適な配置により断熱性と強度を保ちながら、本体外壁を薄型化。この技術を用いて当社は2018年には、従来製品<sup>注1</sup>から容積を54L増加させ定格内容積465Lを実現した「GR-M470GW」を発売し、今回は、同機種から本体の奥行きを約4cm増やすだけで、さらに36Lの容量増を実現しました。収納量が増えたことで、大きなお鍋やお皿のままでの保存もさらにしやすく、買い物の頻度も効率化でき、忙しい毎日にゆとりを提供します。



\* 国内家庭用冷凍冷蔵庫において。2019年4月17日現在

### 2. 野菜を1週間シャキッと新鮮に保存。みずみずしさが長持ちする「もっと潤う 摘みたて野菜室」

「もっと潤う 摘みたて野菜室」は、プラチナ触媒を追加した「ミストチャージユニット」の搭載により、うるおいたっぷりの冷気を1日20回以上<sup>注2</sup>循環させながら、水蒸気だけを通し冷気が直接野菜に当たることを防ぎ、野菜に最適な約95%以上<sup>注3</sup>の高温湿度環境を保ちます。まとめ買いの野菜も本来のシャキッとした食感と彩り、栄養素も維持します。



「ミストチャージユニット」(イメージ)

従来機種<sup>注4</sup>



新製品



「トマト断面の乾燥比較(当社比)」(イメージ)



### 3. グリップ式の持ち手を採用。350mlの缶が10本入る、使いやすさと容量を向上した新「フリーケース」

握りやすいグリップ式の持ち手を採用し、出し入れしやすくなった新「フリーケース」は、容量も従来よりも約0.8L増量<sup>注6</sup>、350ml缶なら3本分多い、10本収納することが可能になりました。卵の収納や細々とした食品類の収納にも便利で、庫内の整理にも役立ちます。



「従来のフリーケース」(イメージ)

「グリップ式採用の新フリーケース」(イメージ)

### 4. その他の特長

- ・**選べる 切り替えチルド**：通常のチルドに加え、スピード冷却で肉・魚を新鮮保存できる「速鮮モード」、冷凍した肉や魚等をすばやく料理できる「解凍モード」を搭載。用途に応じて切り替えて使い、手間をかけずに調理できます。
- ・**おそうじ口**：野菜室の大きなケースを外すことなく、簡単に野菜くずや泥を捨てられます。
- ・**タッチオープンドア**：スイッチに軽く触れるだけで扉が開くので、手がぬれている調理中や両手がふさがっている時にも便利です。
- ・**フロントライト照明**：天井に加え、手前ドア側からもLEDで照らすことで、庫内が明るく見やすくなります。
- ・**自動節電機能**：自動節電に設定すると、最大約20%の節電<sup>注7</sup>が可能です。



「選べる 切り替えチルド」(イメージ)



「おそうじ口」(イメージ)



「タッチオープンドア」(イメージ)

## 【主な仕様】

|                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 形名                                 | GR-R500GW<br>(左開き:GR-R500GWL)          |
| 種類                                 | 冷凍冷蔵庫 5 ドア(片開き)                        |
| 定格内容積                              | 501L                                   |
| 冷蔵室<チルド>                           | 256 L <19 L >                          |
| 野菜室                                | 110 L                                  |
| 製氷室                                | 18L                                    |
| 冷凍室                                | 117L                                   |
| 外形寸法                               | 幅×奥行×高さ<br>600 mm×745 mm×1,833 mm      |
| 扉の材質                               | 強化処理ガラス                                |
| 本体色                                | (XK)クリアミラー、(ZC)ラピスアイボリー、(UW)クリアグレイホワイト |
| 自動節電機能                             | ○                                      |
| タッチオープン                            | ○                                      |
| フロントブライト照明                         | ○                                      |
| 除菌 <sup>注8</sup> ・脱臭 <sup>注9</sup> | ルネキャット <sup>注10</sup>                  |
| 野菜室機能                              | もっと潤う 摘みたて野菜室、おそうじ口                    |
| チルド室機能                             | 速鮮チルドモード、解凍モード                         |
| 冷凍室機能                              | 一気冷凍、野菜そのまま冷凍、オートパワフル冷凍(可変プレクール)       |

\* 本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です

注1：2017年11月発売製品 GR-M41GXV、奥行き 69.2cm、定格内容積 411L に対し、2018年3月発売製品 GR-M470GW、奥行き 70.4cm、定格内容積 465L

注2：運転環境や条件により、回数は増減することがあります。当社試験結果による

注3：食品負荷有り時、運転状況や食品の量・種類等によって異なります。当社試験結果による

注4：2016年製品 GR-K600FWX「新鮮 摘みたて野菜室」

注5：【試験依頼先】(一財)日本食品分析センター、【試験方法】2016年度商品 GR-K600FWX「新鮮 摘みたて野菜室」と新商品 GR-R500GW「もっと潤う 摘みたて野菜室」に保存し7日後の測定値を比較。【試験方法】高速液体クロマトグラフ法にて赤パプリカのビタミンC濃度を測定。【試験結果】従来品:96%、GR-R500GW:100%。保存前の状態や種類、運転状況によって異なります

注6：2019年製品 GR-R470GW 付属のフリーケース 2.8L に対し、新製品 GR-R500GW 付属の新フリーケース 3.6L

注7：通常運転と「自動節電機能」おでかけモードとの比較。当社試験環境室において、以下の当社試験条件にて測定した値。条件：ビルトイン設置状態の GR-R500GW において。周囲温度 32℃時。通常運転：冷蔵室「中」・冷凍室「中」設定。扉開閉なし。製氷運転あり。「自動節電機能」おでかけモード：「自動節電機能」設定後、24時間扉開閉がないと自動で切替。1.1kWh⇒0.9kWh。使用環境により節電効果は変わることがあります。おでかけモードの効果測定条件は JIS C 9801-3：2015年 測定基準とは異なります

注8：冷蔵室冷気ダクト内に設置したルネキャットにより除菌【試験依頼先】(一財)北里環境科学センター、【試験方法】410L 試験ボックスに菌を噴霧。ルネキャットユニット運転後の変化を測定、【対象場所】冷蔵室、チルドルーム、野菜室、【試験結果】99%以上の除菌効果を確認。試験結果は実使用空間の実証結果ではありません

注9：冷蔵室冷気ダクト内に設置したルネキャットにより脱臭【試験方法】冷蔵庫内にアンモニアを注入し、一定時間毎に検知管で濃度を測定。周囲温度 20℃、扉開閉なしの場合。【試験結果】30分でアンモニア濃度 1/10 以下の脱臭効果を確認。当社試験結果による。試験結果は、実使用空間の実証結果ではありません。また全てのニオイがとれるわけではありません

注10:ルネキャットは東芝マテリアル株式会社の登録商標です

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

東芝生活家電ご相談センター フリーダイヤル 0120-1048-76

受付時間 9:00～18:00 (平日・土) 9:00～17:00 (日・祝日)【当社指定休日を除く】